

要約財務諸表

連結貸借対照表

(百万円)

科 目	前第2四半期末 2017年9月30日	前年度末 2018年3月31日	当第2四半期末 2018年9月30日
資産の部			
流動資産	34,113	39,251	37,138
固定資産	15,013	14,957	14,680
有形固定資産	9,735	9,727	9,694
無形固定資産	864	845	774
投資その他の資産	4,413	4,384	4,211
① 資産合計	49,127	54,208	51,819
負債の部			
流動負債	9,464	12,544	10,322
固定負債	1,690	1,720	1,540
② 負債合計	11,155	14,264	11,862
純資産の部			
株主資本	37,309	38,992	39,394
資本金	6,895	6,895	6,895
資本剰余金	6,914	6,914	7,120
利益剰余金	24,491	26,174	26,576
自己株式	△991	△992	△1,197
その他の包括利益累計額	661	951	562
③ 純資産合計	37,971	39,943	39,956
負債純資産合計	49,127	54,208	51,819

※2019年3月期第1四半期より、2018年2月16日公表の税効果会計基準の改正(企業会計基準第28号)を適用しており、2017年9月30日時点および2018年3月31日時点の連結貸借対照表も本改正適用後の数値に修正しています。

① 総資産

前年度末と比べ2,388百万円の減少となりました。その主な要因は、前年度末に計上された売上債権の回収に伴う受取手形及び売掛金ならびに電子記録債権の減少4,247百万円、受注残高の増加に伴う仕掛品等のたな卸資産の増加1,196百万円などによるものです。

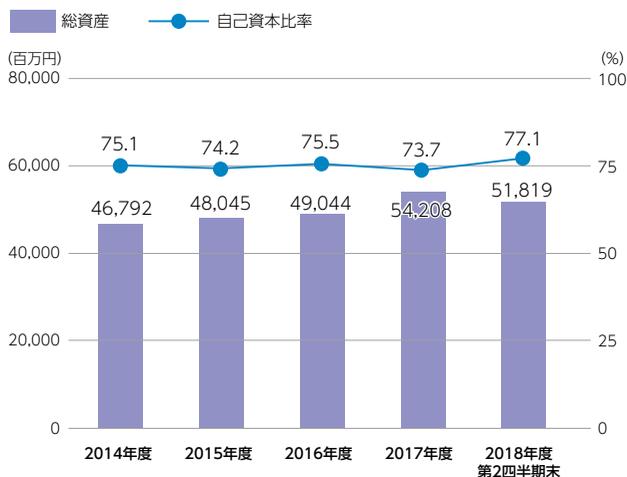
② 負債

前年度末と比べ2,401百万円の減少となりました。その主な要因は、仕入債務の支払いに伴う支払手形及び買掛金ならびに電子記録債務の減少1,159百万円、その他流動負債の減少496百万円、未払法人税等の減少339百万円などによるものです。

③ 純資産

前年度末と比べ13百万円の増加となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,270百万円の計上および剰余金の処分868百万円に伴う利益剰余金の増加402百万円、その他有価証券評価差額金の減少226百万円などによるものです。

総資産・自己資本比率



※2019年3月期第1四半期より、2018年2月16日公表の税効果会計基準の改正(企業会計基準第28号)を適用しており、2017年度の総資産も本改正適用後の数値に修正しています。

連結損益計算書

(百万円)

科目	前第2四半期累計 2017年4月1日から 2017年9月30日まで	当第2四半期累計 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	前年度 2017年4月1日から 2018年3月31日まで
売上高	18,396	19,092	44,069
売上原価	11,770	12,062	28,487
売上総利益	6,625	7,030	15,581
販売費及び一般管理費	4,999	5,371	10,979
営業利益	1,625	1,659	4,602
営業外収益	89	147	171
営業外費用	24	75	27
経常利益	1,691	1,732	4,746
特別利益	4	0	7
特別損失	2	5	7
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,693	1,727	4,746
法人税、住民税及び事業税	527	456	1,437
四半期(当期)純利益	1,165	1,270	3,308
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,165	1,270	3,308

連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

科目	前第2四半期累計 2017年4月1日から 2017年9月30日まで	当第2四半期累計 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	前年度 2017年4月1日から 2018年3月31日まで
④ 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,856	2,028	3,965
⑤ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△294	△229	△269
⑥ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△550	△878	△1,019
現金及び現金同等物に係る換算差額	△55	△71	31
現金及び現金同等物の増減額	1,956	849	2,709
現金及び現金同等物の期首残高	11,254	13,963	11,254
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	13,211	14,812	13,963

④ 営業活動によるキャッシュ・フロー

2,028百万円の資金の増加となりました。その主な要因は、売上債権の減少4,057百万円、たな卸資産の増加1,484百万円などによるものです。

⑤ 投資活動によるキャッシュ・フロー

229百万円の資金の減少となりました。その主な要因は、有形及び無形固定資産の取得による支出248百万円などによるものです。

⑥ 財務活動によるキャッシュ・フロー

878百万円の資金の減少となりました。その主な要因は、配当金の支払額866百万円などによるものです。